



## 2020年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 オプテックスグループ株式会社  
 コード番号 6914 URL <https://www.optexgroup.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 小國 勇

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼CFO (氏名) 東 晃

TEL 077-527-9861

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	25,178	8.7	1,266	32.2	1,343	26.0	713	47.4
2019年12月期第3四半期	27,591	5.9	1,868	50.0	1,814	52.1	1,355	51.5

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 430百万円 ( 52.6%) 2019年12月期第3四半期 906百万円 ( 63.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	19.73	19.65
2019年12月期第3四半期	36.89	36.81

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	42,980	31,781	73.5
2019年12月期	43,967	32,372	73.2

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 31,573百万円 2019年12月期 32,203百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		17.50		15.00	32.50
2020年12月期		15.00			
2020年12月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年12月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当15円00銭 記念配当2円50銭

### 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	8.0	1,800	37.0	2,000	30.5	1,200	45.4	33.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	37,735,784 株	2019年12月期	37,735,784 株
期末自己株式数	2020年12月期3Q	1,572,516 株	2019年12月期	1,595,324 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	36,154,647 株	2019年12月期3Q	36,746,612 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料につきましては、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「ベンチャースピリット溢れる企業集団を目指す。」を企業理念とし、自らの行動を革新し、新しい事業創出に挑戦することで、世の中の発展に貢献することを経営の基本方針としております。各業界におけるグローバルニッチNo.1カンパニーを目指す企業グループとして、更なる成長を目指してまいります。本年度の重点施策としましては、「持株会社としてのあるべき姿と役割を明確にし、グループシナジーを創出」「収益構造の回復と継続的成長のための事業戦略実行と新規事業育成」「一人当たり生産性の向上」の3点を強力に推し進め、更なる企業価値の向上を図っております。

しかしながら、当第3四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響で、引き続き各地で経済活動が抑制されたこと等により、厳しい状況となりました。売上高は251億78百万円と前年同期に比べ8.7%の減収となりました。利益面につきましても、グループ全体で生産性向上活動や経費削減に努めたものの、売上総利益の減少により営業利益は12億66百万円（前年同期比32.2%減）となりました。なお、経常利益は為替差損の減少等により13億43百万円（前年同期比26.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券の評価損による特別損失を計上したこと等により、7億13百万円（前年同期比47.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① S S事業

当社グループの主力事業であるS S事業は、売上高128億31百万円（前年同期比11.6%減）、営業利益は7億12百万円（前年同期比36.6%減）となりました。

防犯関連につきましては、売上高は86億59百万円（前年同期比10.6%減）となりました。海外におきましては、特に米国及びヨーロッパでの屋外用センサーの販売が伸び悩んだ結果、前年同期実績を下回りました。国内におきましては、警備会社向け及び大型重要施設向けの販売が底堅く推移したものの、前年同期実績を下回る結果となりました。

自動ドア関連につきましては、国内外共に販売が伸び悩んだ結果、売上高は28億85百万円（前年同期比11.8%減）となりました。

#### ② F A事業

F A事業は、海外におきましては、中国向けの販売が引き続き順調に推移するとともにヨーロッパ向けの販売も回復傾向に転じました。国内におきましては、食品業界向けの販売が堅調に推移したものの、自動車関連業界向けの販売が伸び悩みました。この結果、売上高は52億94百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益は売上総利益の確保及び経費削減により、4億97百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

#### ③ M V L事業

M V L事業は、米国及びアジアでは5 G関連投資向けの販売が堅調に推移したものの、国内及びヨーロッパでの販売が伸び悩んだ結果、売上高は64億3百万円（前年同期比7.1%減）、営業利益は売上総利益の減少により、1億20百万円（前年同期比68.9%減）となりました。

#### ④ E M S事業

E M S事業における外部顧客への売上高は、生産受託案件の減少により2億99百万円（前年同期比32.6%減）となりました。一方、グループ内製品の製造量が減少したものの、原価削減の取り組み等により営業利益は45百万円（前年同期は6百万円の損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は429億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億86百万円減少しました。

流動資産は294億51百万円となり、5億76百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が5億47百万円増加したものの、売上高の減少により受取手形及び売掛金が13億78百万円減少したことによるものであります。

固定資産は135億29百万円となり、4億10百万円減少しました。これは主に、子会社における新社屋建設に伴い建物及び構築物等の有形固定資産が1億91百万円増加したものの、投資有価証券等の投資その他の資産が3億93百万円、償却等によりのれんや顧客関係資産等の無形固定資産が2億9百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は111億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億95百万円減少しました。これは主に、未払法人税等が2億80百万円、未払金が1億35百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は317億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億90百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が3億71百万円、為替換算調整勘定が2億27百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績見通しについては、2020年7月13日に公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,396	12,944
受取手形及び売掛金	8,700	7,321
有価証券	479	501
商品及び製品	3,954	3,721
仕掛品	561	706
原材料及び貯蔵品	2,702	2,831
未収還付法人税等	194	251
その他	1,064	1,197
貸倒引当金	△26	△25
流動資産合計	30,027	29,451
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,172	2,479
機械装置及び運搬具(純額)	249	225
工具、器具及び備品(純額)	808	687
土地	2,343	2,414
建設仮勘定	219	177
有形固定資産合計	5,792	5,984
無形固定資産		
特許権	531	467
商標権	574	510
顧客関係資産	969	828
のれん	1,141	1,057
その他	612	755
無形固定資産合計	3,829	3,620
投資その他の資産		
投資有価証券	2,241	1,924
長期貸付金	33	40
繰延税金資産	1,312	1,340
その他	763	653
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	4,317	3,924
固定資産合計	13,939	13,529
資産合計	43,967	42,980

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,754	1,706
短期借入金	2,082	3,148
1年内返済予定の長期借入金	1,286	373
未払金	917	781
未払法人税等	509	228
賞与引当金	435	595
その他	1,080	1,000
流動負債合計	8,066	7,834
固定負債		
長期借入金	433	397
繰延税金負債	827	767
再評価に係る繰延税金負債	22	22
退職給付に係る負債	1,248	1,269
役員退職慰労引当金	145	151
その他	852	756
固定負債合計	3,528	3,364
負債合計	11,595	11,199
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,798	2,798
資本剰余金	7,595	7,581
利益剰余金	24,560	24,189
自己株式	△2,635	△2,597
株主資本合計	32,318	31,971
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59	△0
土地再評価差額金	△5	△5
為替換算調整勘定	△128	△355
退職給付に係る調整累計額	△41	△35
その他の包括利益累計額合計	△115	△397
新株予約権	160	201
非支配株主持分	8	6
純資産合計	32,372	31,781
負債純資産合計	43,967	42,980

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	27,591	25,178
売上原価	12,722	11,682
売上総利益	14,868	13,495
販売費及び一般管理費	13,000	12,228
営業利益	1,868	1,266
営業外収益		
受取利息	32	18
受取配当金	20	18
投資有価証券売却益	1	-
投資事業組合運用益	3	13
受取賃貸料	17	19
保険返戻金	9	0
補助金収入	4	49
その他	32	38
営業外収益合計	121	158
営業外費用		
支払利息	10	6
売上割引	17	16
為替差損	130	31
賃貸費用	8	8
持分法による投資損失	0	5
その他	7	12
営業外費用合計	175	82
経常利益	1,814	1,343
特別利益		
固定資産売却益	2	1
特別利益合計	2	1
特別損失		
固定資産除売却損	1	0
投資有価証券評価損	-	158
関係会社整理損	7	-
特別損失合計	9	158
税金等調整前四半期純利益	1,808	1,186
法人税、住民税及び事業税	553	546
法人税等調整額	△100	△72
法人税等合計	453	474
四半期純利益	1,355	712
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,355	713



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,355	712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33	△60
為替換算調整勘定	△480	△227
退職給付に係る調整額	△1	5
その他の包括利益合計	△448	△282
四半期包括利益	906	430
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	907	431
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の世界規模での感染拡大に伴い、当社グループの主要販売地域において都市封鎖が実施され、営業・販売活動に制限を受けたことや国内外の設備投資需要等の減速により、当社グループの売上高が減少するなど業績に影響が生じております。

一方で、足もとでは日本を含めた世界各国で経済活動の再開に向けた動きが強まっていることを踏まえ、当社グループでは、当連結会計年度末にかけて徐々に需要は増加に向かうとの仮定を置いて、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が高いため、収束時期の遅れなど今後の状況の変化により判断を見直した結果、将来の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS 事業	FA 事業	MVL 事業	EMS 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	14,518	5,302	6,894	444	27,160	430	27,591	—	27,591
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	80	3	10	6,203	6,298	32	6,330	△6,330	—
計	14,598	5,306	6,905	6,647	33,458	463	33,921	△6,330	27,591
セグメント利益又 は損失(△)	1,124	424	387	△6	1,930	18	1,949	△80	1,868

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及びスポーツクラブの運営等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△80百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS 事業	FA 事業	MVL 事業	EMS 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	12,831	5,294	6,403	299	24,828	349	25,178	—	25,178
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	86	9	22	5,709	5,828	24	5,852	△5,852	—
計	12,918	5,303	6,426	6,008	30,656	374	31,030	△5,852	25,178
セグメント利益又 は損失(△)	712	497	120	45	1,376	△35	1,341	△74	1,266

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及びスポーツクラブの運営等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△74百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。